

令和 5年度

事務事業評価表 (令和 4年度 の実績評価)

記入年月日
令和 5 年 4 月 14 日

事務事業名		みかげテニスコート管理運営事業				事業区分		担当		
						新規/継続	継続	事務事業No.	040302000556	
						単独/補助	単独	所属課	050301	
政策体系	総合計画の施策名	0403		観光の振興				課長名	商工観光課	
	政策名	04		活力ある産業のまちづくり				グループ	商工観光グループ	
	施策名	03		観光の振興				担当者名		
	手段名	02		②観光資源の充実と商品開発						
財務会計上の位置付け						事業期間				
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計			
	01	07	01	01	02	00	単年度繰返し (平成25年度~)			
法令根拠	真壁野外趣味活動施設設置管理条例					真壁野外趣味活動施設事業				
<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入										

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
真壁野外趣味活動施設の指定管理が平成25年3月31日をもって終了した。その後、市でテニスコートの利用者受付及び施設管理をしている。	・利用者の受付および納付書の発行事務。

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移							
①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	03年度 (実績)	04年度 (実績)	05年度 (計画)	06年度 (目標)	07年度 (目標)
利用者の受付および納付書の発行事務。	利用申請の受付	回	23.00	29.00	30.00	33.00	36.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	03年度 (実績)	04年度 (実績)	05年度 (計画)	06年度 (目標)	07年度 (目標)
桜川市民	市の人口	人	38,422.00	37,653.00	37,269.00	36,885.00	36,500.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	03年度 (実績)	04年度 (実績)	05年度 (計画)	06年度 (目標)	07年度 (目標)
テニスコート利用による利用者の交流により親睦を深めると共に健康増進を図る。	利用者数	人	170.00	210.00	217.00	238.00	260.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移		03年度 (実績)	04年度 (実績)	05年度 (計画)	06年度 (目標)	07年度 (目標)	期間限定 総投入量
投入量	事業費内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	
		県支出金	千円	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	
		使用料・手数料	千円	58	88	60	
		その他	千円	0	0	0	
		一般財源	千円	-58	-88	-60	
		事業費計 (A)	千円	0	0	0	
	正規職員従事人数	人	1.00人	1.00人	1.00人		

事業費の内訳	04年度事業費 実績 (千円)			05年度事業費 予算 (千円)		
		合計	0	合計	0	0

(4) 当該年度の実施内容	05年度の事業内容	06年度の事業内容	07年度の事業内容
※年度ごとに事業内容を記入する	テニスコートの利用受付・管理を行う。	テニスコートの利用受付・管理を行う。	テニスコートの利用受付・管理を行う。

事務事業名	みかげテニスコート管理運営事業	事務事業No.	40302000556	所属課	商工観光課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
昭和50年に雇用促進事業団が労働者の余暇活動の向上を目的として野外趣味活動施設（みかげ）と共にテニスコートを整備した。平成14年に旧真壁町が購入し、市民の憩いの場として施設の管理運営を実施していた。 平成20年度から指定管理制度を導入し、民間事業者に管理運営を委託していたが、平成25年3月31日で指定管理を取り消した。 その後、市でテニスコートの利用受付及び管理を行っている。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
特になし。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？） 見直し余地がある みかげスポーツ公園内の施設であり、都市公園として指定されているため市の政策体系と結びつく。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称） 妥当である みかげスポーツ公園内（都市公園内）の施設であるため、市が管理することは妥当である。
	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？） 向上余地がある 利用者が少なく、今後有効利用を図ることが必要であるため、向上余地がある。
	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？） 影響有 みかげスポーツ公園は都市公園として指定されており、テニスコートは利用ニーズがあるため、廃止すると影響がある。
有効性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性はありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合）⇒ 具体的な手段、事務事業名 みかげスポーツ公園管理事業 統廃合ができる みかげスポーツ公園の一部として都市整備課に管理を一元化することができる。
	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？） 削減余地がない 事業費は計上していないことから、削減余地はない。
効率性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？） 公正・公平である 利用対象者は市民であるため公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																								
①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	・前年と比較すると利用者が増加しており、市民の体力維持や親睦の場としてテニスコートの管理運営は引き続き必要である。																								
②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																										
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																										
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																										
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 （終了・廃止・休止の場合は記入不要）																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 現状維持		（複数回答可） <table border="0"> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 目的の再設定</td> <td><input type="checkbox"/> 効率性の改善</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善</td> <td><input type="checkbox"/> 公平性の改善</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる</td> <td><input type="checkbox"/> 連携ができる</td> </tr> </table>		<input checked="" type="checkbox"/> 目的の再設定	<input type="checkbox"/> 効率性の改善	<input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善	<input type="checkbox"/> 公平性の改善	<input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる	<input type="checkbox"/> 連携ができる																	
<input checked="" type="checkbox"/> 目的の再設定	<input type="checkbox"/> 効率性の改善																									
<input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善	<input type="checkbox"/> 公平性の改善																									
<input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる	<input type="checkbox"/> 連携ができる																									
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策 コロナ禍で利用者が減少。その後回復傾向にあるが、今後も更なる利用促進に向けてHPや広報紙によりPRを図っていく。		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>		成果		コスト			削減	維持	増加	向上			○		維持				×	低下				×
成果		コスト																								
		削減	維持	増加																						
向上			○																							
維持				×																						
低下				×																						
(6) 事務事業優先度評価結果		(7)																								
成果優先度評価結果																										

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> B A：継続（現状維持） C：終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B：継続（改革改善を行う） D：2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/> 確認